

WAC
農園



堆肥は自分たちで作るのダ！



畑の土をかき混ぜて肥料を作っています。作物を育てるのに欠かせません。力仕事です。



無農薬は草との闘いです！



じゃがいも畑の草取りをしています。地味で根気の要るしごとですが生育には欠かせません。

WAC
アグリカフェ



お弁当のテイクアウト始めてま〜す！



WACの福祉弁当です。左が700円弁当で右が550円弁当です。日々研究してあきのこないメニューを開発しています。この他にも豪華な1,000円弁当やさらに贅沢な1,500円弁当もあります。事前注文 ドライブスルーもできます。
TEL 0532-52-1255 又は 0532-52-4315

もったいない
ファクトリー



5月22日（金）の午前中に豊川市御津町にベッドの引き取りに行きました。力持ちのIさんがベッドを軽トラックに積み込みました。

WAC
農園
ハウス棟



トマトの枝が伸び始めています。「ハーブ畑」ミニトマトとバジルとタイムが収穫できます。人口受粉によりパッションフルーツに白い花がいっぱい咲きました。



ハウスでハーブ畑がシーズンです！

WACプラス

ワンストップ総合相談

本当に困った時、どこに相談したら良いのか迷ってしまう。縦割りの今の社会の中で解決する仕組みを模索することで生まれた**「WACプラス」**。相談する方に寄り添い、その方の解決すべき課題を、公的サービスとの連携を図りながらも、地域資源に該当するサービスがあればNPO法人として市民自らがサービスを作り出し運営を行っています。WACNETグループが公的サービスと自主事業により相談窓口を開設しています！

□連携機関■市民後見センター■生活困窮者支援センター■たすけあい居住支援センター■東三河障がい者しごとセンター■WAC地域生活支援センター
フリーダイヤル0120-463-540

SOS相談ホットライン 090-8545-0110

開館日時 月曜日～土曜日 9:30～19:00(予約制)

※年末年始12月29日～1月3日休館

事務所 豊橋市南瓦町14-1WACビル2F
Tel0532-52-4315 Fax0532-56-0702 Email info@wacnet.jp



生活介護V i V i

生活介護

コロナと共に生きる！ 日常の楽しみ方 散歩&ダンス&おやつ・・・!!



緊急事態宣言も解除され、気分転換に岩屋緑地散歩へ行きました。お天気も良く、気候も暑すぎず寒すぎずでちょうど良かったです。長い石段を登ったのですが、新メンバーのIさんは、とても健脚でスイスイ登っていきました。



コロナで外出散歩が出来ないのでダンスに興じているSさん。ストレス解消になりましたか？



おやつで手作りプリンを作って食べました。お味は上々でメンバー皆美味しそうに食べていました。



グループホーム愛saku／ショートステイ

共同生活援助

外出がダメなら、運んじゃえッ！！ GHメンバーさんからの提案で実現した、お持ち帰り外食でGH誕生会！



これまたコロナ体制のため、GH毎月の誕生月外食会が開けず、意気消沈したGHメンバーの面々。ところが、一部のメンバーさんから、テイクアウト食事が提案され、さっそく実行となりました。今回のメニューは、リクエストのあった、①マクドナルドセットと②ピザ。ピザは、以前モーニング会でおじゃました、ビオあつみエピソード館内にある、360°ピザにしてみました。この2種のうちのいずれかを選択し、さらに、好きなメニューが注文できるのですが、今回は圧倒的に、マクドナルドセットの注文が多いという結果。360°ピザは、実は、Sサイズが780円税別からあり、Mサイズ2人ペアでの注文も可でしたが、やはり、Sサイズ個人の注文ばかりでした。なんせ、計約40名分の注文のため、準備する店側も大変ですが、運ぶのも大変。当日は、メンバーさんに手伝ってもらって、2店舗で受け取り、各GHへ配達。あったかいうちに、すぐに配らないといけない上、ハンバーガーセットは、メイン・サイド・ドリンクがバラバラのため、組み合わせを確認しながらの作業。しかも、アイスコーヒーとコーラとコーラゼロ、がまったく見分けがつかない。ちょっとてんやわらんやでした。また、食事スタイルも各々で、自室へ各自持って行って食べる皆GH、GHメンバー全員で居間でテーブルを囲む、東田GHと牛川GH。家庭サイズの牛川GHでは、ピザの注文が多かったのも、皆で、一切れずつ、分け合って、数種類を楽しめたり、和気藹々でした。次回は、何を注文しようか、リクエスト募集中です。



●自立へのステップ
「自立支援ホーム」単身、シェアホーム、シェルターも運営



↓グループホーム愛saku ラインアップ 写真左から①みんなの郷②東田の郷③井原の郷④三ノ輪の郷⑤牛川の郷⑥宮本の郷

クラブハウスWANTH いつもドアは開いています！！

豊橋市地域活動支援センター

ミニクロスで、折りたたむだけの簡単手作りマスク、作ってみました。

クラブハウス4つの権利

- 誰でも来ることができる
- いつでも帰ってくることができる
- 誰からも必要とされる人間関係を築くことができる
- 誰からも必要とされる役割がある

新コロナ対応で、追われる日々、マスク不足で心配。というわけで、私たち、ワナスの面々も、マスクが不足していても、簡単に対応できる、作って安心・折りたたむだけの手作りマスクを試作してみました。まず、ワナスの少ない予算でも購入できる、4枚110円税込のマイクロファイバークロスと、自前の長いゴムの残りを用意。各自、自分の耳にかけるのにちょうどいいサイズにゴムを切り、結んで輪にします。これを両方の耳にかけるように2つ用意。次にクロスを折り紙の要領で、横長にし内側に折り込み、さらに3つ折りにします。横長になったクロスの両側に、輪ゴムを入れ、両端を中心に折り重ね入れます。さらに、口が触れる内側にティッシュペーパーを縦に折り込み入れ、いざはめてみます。お鼻と顎の部分が、ちょっとトンガるようにひっぱり、形を整えれば、できあがり。マスクのサイズにちょうどいい端切れやハンカチなどの布は、もう100円ショップでは売り切れなので、別の用途で似たサイズの布を見つけてもいいですよ。意外に用途が違くと皆気づかないので、たくさんあります。人の動きが再開されると、まだまだ、新コロナ第2風など予測されます。皆さんも、洗って使える、折り込み型簡単マスク作ってみてください。

